



全日本建設交運一般労働組合 全国酸素部会新聞

発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1 2番

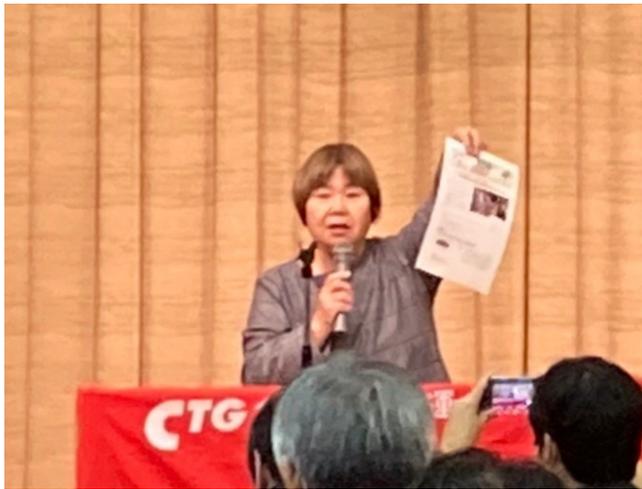
TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>



2024年春闘中央討論集会



11月25日～26日に行われた中央討論集会に、幸栄1名 テーエス2名 寿2名 大陽2名 大田1名で参加しました。

1日目は、石田副委員長から開会の挨拶があり、現在イスラエル、パレスチナ、ガザ地区など世界で起きている状況を踏まえて話されました。

続いて、主催者挨拶では角田委員長から現在日本で起きている問題。ジェンダー平等、2024年問題、学童保育の現状、様々な問題について述べられ挨拶をしていただきました。

次に廣瀬書記長から2024春闘方針(第一次案)の提案がありました。

特別報告では、全国トラック部会から芦崎幹事、全国学童保育部会から立嶋部会長、そしてヤマト運輸問題について、栃木県本

部から山内委員長、計3名から現在各部会や県本部で起きている問題について報告がありました。

その後、分散・分科会討論がA班からE班に分かれ、各座長と助言者の元おこなわれました。私はA班に入り討論に参加しました。A班は鈴木事務局長が座長をし、トラックアンケートのあり方、新しいアンケートの方法や学童保育から職場の現状、2024春闘に向けた各職場の要求内容など、様々な討論ができ良い経験になりました。

そして1日目が終了し、夕食交流会から部屋呑みについては記憶があやふやな為、割愛させていただきます。

2日目におこなわれた中央討論集会では、前日に行われた分散・分科会の報告を各班の代表者がまとめて報告していただきました。それぞれの班の報告を聞き、日々の組合活動そして組織強化の重要性が身にしみて実感しました。

次に、全体討論が行われ大陽液送分会大田貨物班から長谷川さんが現在も続く偽装請負裁判についての発言をおこないました。「2023年8月31日大阪高等裁判所にて、偽装請負裁判二審判決で、またも不当判決が下されました。大陽による労働支配そして、違法派遣が今も続いているのにもかかわらず裁判官は実態を見ていない！大陽液送の配車係や事務員から電話や口頭、LINEでの直接指示について、たった1つの証拠だけを取り出し、その他多数の証拠に対して言及せず無視している！最高裁判所では大阪高等裁判所の判断の誤りを正すため上告を受理し、司法の役割を発揮し、的確な事実認定と公正な法的判断を求めます！」と力



強い発言がありました。これからも皆様からの力が必要になるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

他、多数の方の発言があり廣瀬書記長のまとめまで、素晴らしい討論会に参加でき良い経験になりました。

そして、閉会挨拶・団結がんばろうを森谷副委員長にいただき、建交労2024春闘中央討論集会を終了しました。

参加された皆さん大変お疲れ様でした。

大陽液送分会 東堀俊



全国トラック部会第25回総会

建交労全国トラック部会第25回総会が、2023年11月26日(日)11時から、サンバレー富士見(伊豆の国市)で、全国から47名の参加で行われました。

大会は、大会スローガン『安全・安心なトラック運輸産業をめざし、強大な組織建設に向けた組織拡大運動と大幅賃上げをめざす経済闘争を強化しよう!』のもと開催され、全国酸素部会からは8名が参加しました。

討論では、16名から発言があり、全国酸素部会からは、4名が発言しました。相澤部会長より全国酸素部会の2023年度報告、大田班 長谷川さんから偽装請負裁判の訴え、大陽液送 東堀さんから職場報告があり、テーエス支部の小林さんの発言では「2023年春闘ではテーエス独自の請願署名を作成しました。テーエスで働く従業員とその家族からの切実な思いを込めた署名です。前年度、テーエス春闘アンケートを実施しました。建交労の組合員と他労組、未組織とその家族の直筆の署名です。私の息子も小学5年生になりますが、人生初の署名を書きました。建交



労組合員19名、テーエス運輸の全従業員60名、ほぼ全従業員の協力で147筆集まり、合理化締結後5年ほど定期昇給がなかったのですが、会社から有額回答を勝ち取ることができました。この2024年春闘でも有額回答を勝ち取りたいと思います。そして新入社員に対しての組織化の報告になりますが、四日市分会から1名、尼崎分会から1名、岡山分会から1名、計3名の組織拡大に成功いたしました。来年の全国トラック部会総会の時にも良い報告ができるよう組織拡大を強化していきます。」と発言されました。

役員改選では、世代交代ということで、3名の退任と3名の新任がありました。この内1名は、全国酸素部会からの選出された幹事です。長きにわたり貢献された鷹巣さんが退任され、村上さんが新任されました。

建交労全国トラック部会第25回総会は、足立部会長の団結ガンバローで、大幅賃上げと組織拡大を決意し散会となりました。

テーエス支部 新潟分会 結城喜一



第44回江藤運輸分会定期大会

2023年11月19日第44回定期大会を開催しました。コロナの影響により数年ぶりの開催となりました。

久しぶりの大会という事もあり、流れを忘れていたり、直前に分会長がインフルエンザに感染したりと多少バタバタした感じになりました。

江藤運輸分会では組合員の退職・脱退による減少、運輸全体で見ても組合離れが進んでいるように思われます。すぐにでも非組合員に声かけしていきたいところではありますが、現実



はなかなか難しく、まずは現有メンバーで一致団結し、いつかは建交労に戻りたいと言ってもらえるよう頑張っていきたいと思います。

大会終了後には、皆1つずつ立派なお弁当を持ち帰り、組合員がなぜか持ってきていた電動バイクで、N氏は公民館の敷地を疾走！少年の心を取り戻し、決意をあらたに帰宅の途へつきました(笑)



江藤運輸分会 村上博昭

大陽液送分会第51回定期大会

2023年11月17日大陽液送分会組合事務所にて大陽液送分会第51回定期大会を開催しました。

今回は全員で11人が集まり議長に長谷川氏が選任されました。初めに穀谷分会長から、物価高騰や2024問題とさまざまな問題がある中で、まずは毎日の運転、毎日の作業がありますが、しっかりと気を引き締めて事故のないように組合員としても命を守って、これからも団結をしましょうとの挨拶がありました。



東堀書記長から2023年度の一般経過報告、1年間の到達をふまえて総括、2024年度運動方針提案、上出会計から会計報告、会計監査報告全ての議案が満場一致で採決されました。

長谷川議長からは大田貨物の裁判について、最高裁判所前での宣伝行動に多くの仲間たちが集まり協力していただき感謝の念が尽きませんとの報告がありました。今後も宣伝行動や請願署名などを行なって最高裁判所へ訴えていくので協力して頂きたいです。

質疑では職場の改善点や会社での要求などを一人一人話し合い2024年度に向けての意思統一をはかることができました。

そして新役員挨拶があり、最後に2024年度の春闘実現に向けて団結がんばろうで閉会いたしました。

大陽液送分会 中石広介

裁判闘争を共に戦った同志

皆様この写真の顔にピンときたら〇〇〇。向かって左側はわたくし佐藤ですが向かって右側の人物、さあ誰でしょう？

この方はわたくし佐藤の建交労の師匠、そしてエス・イー・イー物流統合分会で裁判闘争を共に戦った同志、志佐守氏であります。志佐氏は31歳の時に建交労の前身の運輸一般を四国液酸に立ち上げ、その後TNS物流そしてエス・イー・イー物流統合分会の書記長を務めました。59歳の時に肺がんが見つかり、その時には既にステージ4と言い、私も志佐氏から聞いた時には驚きという他には言葉が見つかりませんでした。定年延長をせずに退職され同時に建交労も脱会し治療に専念されました。そして志佐氏の持ち前のパワーと強い精神力で病魔を跳ね返し、今現在もご覧の写真の通りピンピンしておられます。



去る11月3日に志佐氏を新居浜に訪ね、食事をしながら思い出話をしたり、現在の酸素業界の話をしたり、時間の経つのも忘れて交流を深めました。いつか特別講師として今の建交労の石積を築いてきた先人たちをそらい踏みで招き交流会を開催したいものですね。

エス・イー・イー物流統合分会 佐藤正幸